



東京赤坂ロータリークラブ週報
Weekly Report

2014~2015年度クラブテーマ
会長 石井 謙次

東京赤坂ロータリークラブ

NO. 1305 / 2015.01.23

例会/ANA インターコンチネンタルホテル東京

Tel 03-3505-1111

事務局/〒107-0052 東京都港区赤坂 2-19-8

赤坂 2丁目アネックス 3F

Tel 03-3505-5976

Fax 03-3505-6004

<http://www.akasakarotary.com/>

●本日の例会/ 2015年 01月 23日 第1334回

第4回クラブ協議会

前半:「各委員会上半期活動報告・下半期活動計画」
後半:「次々年度30周年記念セレモニーについて」

●前回報告 / 2014年 01月 16日 第1333回例会

卓話 : イニシエーションスピーチ
金山 駿 氏



紹介者: 石井(達)会員

会長報告: 卓話に来ていただいた井上麻矢様（こまつ座代表取締役社長）より、2/23～3/20 世田谷パブリックシアターにて公演「藪原検校」のご案内が届いております。皆様のボックスへお配りしてありますのでご覧ください。

親睦活動委員会:（河邊委員長）2月火曜会は会長幹事会と重なるため休会となりました。次の火曜会は3月となります。

幹事報告: ①公共イメージ委員会関委員長から伝言です。「ロータリーの友」1月号P27にアンティープ・アジュール・リヴィエラRC、赤坂RC、麻布RC、愛宕RCの4クラブ合同プロジェクト「福島の若者の夢を育てる」の記事が掲載されていますので、ご覧ください。②ゴルフ同好会の会員受付をしております。よろしくお願い申し上げます。

新会員の紹介(1/9入会)

張 宇 君
(Zhang Yu)

2015年1月9日(金)入会

職業分類: 貿易コンサルタント

生年月日: 1964年6月1日

事業所: 日誠株式会社

役職名: 取締役

所在地: 〒102-0093 千代田区平河町1-8-2

半蔵門パレス8F

紹介者: 魏芝君 尾関武男君



「ロータリーライフは例会から」
Rotary Begins from the weekly meeting



01月 16日(金) / 15件 32,000円

累計 860,000円

多額の寄付を有難うございました。(敬称略)

石井謙次/金山さん本日はスピーチ、ニコニコ大変ですね。がんばって下さい。岩上義明/金山さん、本日のイニシエーションスピーチ楽しみに待ってました！頑張って下さい!! 入沢頼二/金山さん、本日のイニシエーションスピーチ楽しみにしております。又ニコニコもご苦労様です。尾関武男/本日、金山さんイニシエーションスピーチがんばって下さい。小原健/金山さんのイニシエーションスピーチを楽しみにしております。土屋東一/金山さんニコニコご苦労様です。村山公士/おくればせんがら、明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひします。金山さん頑張って下さい。橋本年男/金山さん本日のイニシエーションスピーチ大変楽しみです。数年前の私を思い出しました。たしか「不良中年」の話でした。清水實/金山さんニコニコも担当でイニシエーションスピーチ、大変ですね。田村昭二/昨日15日で「松の内」終了。「おめでとうございます」は封印。金山さんイニシエーションご苦労様です。穂苅裕久/金山さん今日のイニシエーションスピーチとニコニコとともに大変ご苦労様です。石井達/本日は快晴。金山さんのイニシエーションスピーチを祝福しているようです。河邊幸夫/金山さんイニシエーションスピーチ楽しみにしています。長谷川毅/金山さんイニシエーションスピーチ楽しみにしております。頑張って下さい!! 魏芝/今日の金山さんのイニシエーションでニコニコです。

出席報告 : 会員 40名 / 出席 22名 欠席 18名

ゲスト : 浅沼洋一

ビジター : 大野木孝之(東京紀尾井町 RC)

イニシエーションスピーチ
1/16 金山 駿 氏

皆様 こんにちは。本日イニシエーションスピーチをさせていただきます金山です。

西澤さんの紹介で去年の2月頃から例会に参加させていただき、3月に入会致しましたので、赤坂RCに来るようになってから早1年になろうとしています。

テーマは特に決めておりませんが、①自分と家族のこと、②仕事のこと、③ロータリーに入って感じたことの3本立てでお話しできればと思っております。

①自分と家族のこと

私は、36歳です。36歳ということで、某都内ゴルフクラブに行くこと（ゲストとしてですが）ができるようになりました。父韓国と日本（名古屋）のハーフ、母会津出身の日本人、1/4のクォーターです。国籍は韓国ですが、韓国には行ったことがありません。当初赤坂RCに入ったきっかけの一つとして、コンサンソンRCと親睦が深いとのことで、何かしらお役立てできることがあるタイミングが来るかもしれないということで入会させていただきました。一応片言ですが、韓国語はできます。

次に、趣味についてお話しさせていただきます。

趣味は、将棋（ネット将棋）、合気道、川釣りです。

<趣味1>将棋

日本将棋連盟公認のネット将棋「将棋ウォーズ」をしております。現在の段位は1級です。「1級から初段に上がるのに相当苦労しました。」と本日発表するために頑張りましたが、昇段は叶いませんでした。1日3局は最低でも打っており、NHKの日曜日の将棋は毎週見ております。得意戦法は、この画面から御察しください。田村さんのご趣味がネット将棋とのことですので、是非一度お手合せをお願致します。河邊さんのおじさんがプロ棋士（河邊さんウィキペディア参照）ということで、とてもうらやましく思います。

<趣味2>合気道

現在の趣味ではありませんが、合気道の道場に通っていました。養神館という道場で、合気道開祖の植柴盛平氏の弟子の塩田剛三氏の道場です。

よく投げられて宙を舞う…といった動画がありますが、この方です。合気道の神様と言われ、ケネティのボディーガードも倒したほどです。社会人になってから6年ほどやっており、全国演武大会にも3度ほど出場しました。道場経験の学んだことは、「危険を察知したら逃げる。」ということです。

<趣味3>川釣り

妻の父に連れられて行ったところ、はまりました。趣味と言えるほどまだ回数は行っていません。

まず最初の画像は、妻の一家（お父さん、お母さん、妹、犬、妻）とますを釣りに行きました。まさにサザエさんのマスオさん状態です。マスオさん状態でマスを釣る…、マスマス頑張りマス！といった感じでした。

次の画像は、あゆ釣りの画像です。あゆ釣りはよく釣りの最高峰と言われているみたいですが、最初から最高峰に行ってしまいました。あゆは反釣りをします。（縄張り意識を利用する）画像は、慣れている釣り人でも行かない、台風の後の濁流の川で釣ったときのものです。奇跡的に、6匹釣り上げ、4匹は反釣りのときに逃がしてしまい、釣果は2匹でした。

次は、家の家族の紹介です。妻1人（31歳）、娘（7ヶ月弱）1人の3人家族です。妻は、公務員で公立小学校の教員をしています。2年前の7月に結婚しました。出会いは大学院のときのゼミの師匠のホームパーティーでした。けんかが絶えません。周りの友達はケンカしないことですが、果たして本当でしょうか？

家族忘年会に連れてきましたが、娘の桜は6月22日生まれです。娘のだっこ（たかい、たかい）は、趣味の一つになっています。娘の嫁入りを想像すると泣けてきます。

②仕事のこと

現在、私は西新宿で社労士事務所を開業しております。

何故社労士になったのか？そして何故社労士事務所を開業する気になったのか？について簡単ではございますが、お話しさせていただきます。

私は当初大学に行かずには社会人になりました。本当は獣医になりたかったのですが、大学受験を失敗しました。その後、会社員（動物の販売営業）時代にコンプレックスを感じ、通信制の大学に通い始め、計6年の社会人学生として短大→大学→大学院と通いました。（今から思うと学歴ローダリングだったのかもしれません）

・何故社労士になったのか？

最初に通信制の短大に通ったのですが、そこには資格のコースがありました。税理士コース、社労士コース、FPコース等です。税理士は当時の私にとってはハードルが高かったので、社労士コースに通いました。卒業資格と共に、資格試験にもチャレンジできると思ったからです。また、労働基準法などを勉強していくうちに、興味を持ち、知識も深まっていき、受験にチャレンジしました。

・何故社労士事務所を開業する気になったのか？

私の最初のお客様は、小学校のときの友人からの紹介です。友人から紹介をもらったときは、社労士事務所で勤務をしていました。集客と呼べるものではなく、降って出た話をチャンスと捉え、一步踏み出したまでのことです。最初の顧問料は、30,000円でした。（でも、とてもうれしかったです）そのときの共同事務所の家賃が30,000円でしたから、もちろん赤字でした。よく、金なし、コネなし、なんとかなして成功！とありますが、それは疑っています。顧問先0でリスク100%で開業するよりは、顧問先（できれば継続的）を1件でも見つけて土台を固めてスタートした方が心の余裕、自信が出てきて、態度にも表れます。

◆得意な業種

- ・中小企業 1~2人の会社から上場準備企業、後数年で創立100周年の企業、100億企業まで
- ・医療系 病院、クリニック、歯科医院、薬局、整骨院
- ・韓国企業

得意な業務の一つとして、高年齢者雇用コンサルティングがあります。今まで400万円給与→定年後、「300万円会社負担、100万円公的支援」で会社負担を軽くし、本人の手取りも可能な限り影響を少なくするというものです。平成25年4月から企業において、

65歳までの雇用が義務化されました。こちらの対応についてもコンサルティングをしております。視聴率の低い番組ですが、労務の専門家として1時間の生放送にTV出演しました。（動画放映）これは、私にとってものすごい経験で、毛が生えている心臓にさらに毛が生えた瞬間ありました。ここだけの話し、そんな私ではありませんが、家族を家族忘年会に連れてきたときの方が、実は緊張していました。TV出演は、1週間前にオファーがあり、即断即決で出演を決めました。日経本社で打合せをして、生放送を迎みました。著名な方々と共に出演致しました。他にも雑誌や新聞に労務の専門家として、たまに名前が出ております。とはいっても、社労士の仕事は楽しいことばかりではありません。トラブルは必ずといつていいほど付きまとう職業です。労働基準監督署対応、あっせん、労働審判、弁護士対応、内容証明対応、裁判など…最近多いのは、固定残業代の問題です。固定残業代とは、前渡しで30時間分50000円等の残業代を渡しておくことです。よく「残業代が給与に含まれているなんて知らされていなかった！」とトラブルに発展します。固定残業代は、導入する場合には、その運用及び書類整備に細心の注意が必要になります。最近の裁判では、経営者により厳しい判断が下されることもあります。前渡しの残業代がある場合は、しっかりと「●●時間分の前渡し残業代●●円含む」と就業規則と雇用契約書【賃金】の部分、給与明細に明記しておく必要があります。

実際の残業時間に基づいて法定通り計算した割増賃金が、固定残業代を上回る場合には、その不足額を割増賃金として追加支給する必要があります。トラブルに発展しない為には、就業規則などの整備はもちろん重要ですが、一番大切なのは、社員と信頼関係を結んでいるかということです。

私は、社労士の地位向上、全国への普及等の大志はいだいてはおりません。ただし、社労士という業務を通じて、お世話になっている関与先様や地域の発展のために最大限の努力をしていきたいと思っております。

③ロータリーに入って感じたこと

- 1) 良かったこと
- 2) 貢献できること
- 3) 期待すること

1) 特に人生の大先輩達と出会うことができ、同じ場を共有できることができたことです。自分の至らなさ、ミスをリカバリーしてもらっていると感じています。特に家族忘年会のときにサポートしてもらっていることを痛感いたしました。この場をお借りしてお礼申し上げます。ありがとうございました。あと、40人前後という少ない人数の中で、国籍・年齢・性別に差をつけることなく公平に会員を受け入れていることが素晴らしいと思います。

また、卓話を毎週聞くことができ、勉強になります。自分の成長にも確実に役立っています。

2) リッチではないため、時間を提供するしかないと思っております。自分にもできることは必ずあるはずです。ロータリーに入るまでは、奉仕活動や慈善事業といったことはまったく行っておりませんでした。

ロータリーは、「超我の奉仕」であり、最も良く奉仕する者、最も良く報いられる。ということを念頭に奉仕活動を続けていきます。人生においてどう結びついているのかは私の様な若輩者はまだまだ知る由ではありませんが、できる事を最大限行っていこうと思います。石の上にも3年です。

3) 求めるより、奉仕するという気持ちを大事にします。面接での尾閑さん、入沢さんの御言葉通り、週1回の例会参加を最優先事項にします。

最近ショックだったことは1つ上の先輩の脱退です。近くにいた自分自身にも責任はあると感じています。

望むことはありませんが、万一ある場合は、現場でそれとなく伝えて行きますので、宜しくお願いします！

最後に、若輩者の私が言葉にすることは憚られますが、入って良かったと思えるクラブは、人に紹介できるクラブかどうかということです。微力ではございますが、その環境づくりと一緒にしていければと考えております。以上で発表を終わりります。

ご清聴ありがとうございました。

(完)

●次回予告/2015年1月30日(金)第1335例会

卓話：「健康と肝臓について」

東京歯科大学教授 東俊文 氏

(ロータリー奨学生 東美沙氏 父上様)